Creative Enzymes®

ADP依存性NAD(P)H-水和脱水素酵素

Cat. No. EXWM-4977

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	水和したNADHおよび水和したNADPHに□して同□に作用します。NAD(P)Hは自発的に(6S)-および(6R)-異性体に水和します。細菌由来の酵素は二つのドメインから構成されており、その一つはNAD(P)H-水和エピメラーゼとして機能し、二つの異性体を60:40の比率に相互□換します（参照：EC 5.1.99.6）。もう一つは脱水反□を触媒します。したがって、この酵素は異性体の完全な混合物をNAD(P)Hに再生することができます。この酵素はATPに□して活性を持たず、真核生物由来の酵素とは□照的です（参照：EC 4.2.1.93、ATP依存性NAD(P)H-水和脱水酵素）。
別名	(6S)-β-6-ヒドロキシ-1,4,5,6-テトラヒドロニコチンアミド-アデニン-ジヌクレオチド水分解酵素(ADP-水分解); (6S)-6-β-ヒドロキシ-1,4,5,6-テトラヒドロニコチンアミド-アデニン-ジヌクレオチド水分解酵素 (ADP-水分解; NADH生成)

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
***EC*番号**	EC 4.2.1.136
反□	(1) ADP + (6S)-6β-ヒドロキシ-1,4,5,6-テトラヒドロニコチンアミド-アデニン二ヌクレオチド = AMP + リン酸 + NADH; (2) ADP + (6S)-6β-ヒドロキシ-1,4,5,6-テトラヒドロニコチンアミド-アデニン二ヌクレオチドリン酸 = AMP + リン酸 + NADPH
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。